

Title	R工業の経営システムと戦略構築の一考察
Sub Title	
Author	白石恒裕(Shiraishi, Tsunehiro) 伏見多美雄
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	1982
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	複写許諾が必要
Genre	Thesis or Dissertation
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001982-0208">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001982-0208</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

学生氏名 白石恒裕 主査 伏見多美雄  
(白石工業株式会社) 副査 柳原一夫  
所属ゼミナール 伏見多美雄研 柴田典男

## R工業の経営システムと戦略構築の一考察

R工業は、小さな市場において高いシェアを武器に、比較的余裕をもった経営を続けながら、機を見て思い切った行動を起こし成功に結びついている企業である。

しかしながら近年、同社をとりまいている市場は、得意先である関連産業のいくつかが構造不況に落ち入っている為、低迷しており、戦略的問題、特に経営資源の有効的配分の問題を考察することは重要な課題となっている。

R工業においては、その経営システムにおいて独特な特徴を多く内包している。その為、平均的メーカーに対する既存の経営資源配分に関する理論を応用しても、実戦的戦略の作成には不適当であると考えられる。

よってこの論文では、R工業独自の利益構造とその背景を分析した上で、同社にマッチした戦略構築の方法と経営資源の配分基準を提案している。